

●利用者支援

心豊かで潤いのある生活を支援する。

* 支援内容

生活介護支援事業利用者(施設入所者)日中活動支援	
・生産活動支援	・身支度支援
・相談助言	・布団干し
・食事の提供	・シーツ交換
・食事の介助、見守り (配膳下膳食べこぼしの処理)	・機能回復訓練
・入浴の介助、見守り	・買物
・排せつの介助	・配薬および服薬確認
・清拭	・水分摂取の指導・管理
・洗濯	・白癬症感染者の足浴
・移動時の介助	・レクリエーション活動

施設入所支援事業利用者 夜間生活支援	
・相談助言	・排せつの介助
・食事の提供	・配薬および服薬確認
・食事の介助、見守り (配膳下膳食べこぼしの処理)	・移動時の介助
・清拭	・着脱衣の介助

就労継続支援事業B型利用者(通所利用者)支援	
・生産活動支援	・食事の提供
・相談助言	

●生産活動

* 受注量の確保

* 生産活動内容

・プラスチック加工品の品質検査	・名札制作
・歯科技工(義歯)	・その他簡易作業

* 生産活動支援内容

・ラジオ体操・作業朝礼	・作業能力維持向上の訓練
・職場規律・社会規律遵守の訓練	

★生産活動の状況

平成31年3月31日現在

単位:円

売上計	9,541,052	(プラ加工4,076,765+名札2,220,370+技工3,243,917)
工賃+経費	9,540,422	(工賃5,269,995+経費4,270,427)
差引損益	630	

●健康管理(保健衛生)

利用者が健康な生活を送れるよう支援を行う。

生活介護支援事業利用者(施設入所者)支援	
・健康管理指導・相談 ・看護・処置(自室療養者を含む) ・各病院での受診指導・付添・送迎 ・服薬指導・管理 ・内科健康診断 ・体重・血圧測定	・利用者総合健康診断 視力・聴力・血液・胸部レントゲン 尿検査・心電図 ・健康診断結果を家族へ報告し、理解を求める ・栄養管理に基づいた食事の摂取・指導および摂取状況を家族に報告し、協力を求める

※職員健康診断

※調理師検便

就労継続支援事業B型利用者(通所利用者)支援	
・健康管理指導・相談 ・内科健康診断 ・利用者総合健康診断 視力・聴力・血液・胸部レントゲン・ 尿検査・心電図 ・体重・血圧測定	・健康診断結果を家族へ報告し、理解を求める ・栄養管理に基づいた食事の摂取指導および摂取状況を家族に報告し、協力を求める

★《利用者健康診断(胸部レントゲン・聴力検査・尿検査・心電図・血液検査)》

平成30年7月30日実施

受診者数 生活介護支援利用者 49名

就労継続支援B型利用者 18名

計67名

★《利用者健康診断(血液検査)》

平成31年2月2日実施

受診者数	生活介護支援利用者	48名
	就労継続支援B型利用者	18名
	計	66名

●施設の行事等

【お花見会】 会場:本館3階多目的室

平成30年4月4日

参加者 利用者66名 ボランティア10名 職員17名 計93名

29年度以前は武庫公園に出かけてお花見を実施していたが、公園内の設備(トイレ等)や遊歩道に難点があることや歩行困難な利用者が多く、安全確保が困難なため、30年度は園内での開催とした。

29年度稲葉園祭は台風の影響で中止したため、ボランティアによる銭太鼓披露ができなかったため、このお花見会で披露していただき、利用者との交流を図った。



【稲葉園祭】

平成30年11月3日

参加者 利用者65名 利用者家族51名 役員3名 一般29名 ボランティア15名
取引先6名 計169名

昨年は台風の影響で規模縮小し開催したが、今年度はボランティアや家族、近隣一般のみなさまに来園いただき、開催することができた。

イベントでは、ボランティアの方々と利用者の“銭太鼓演舞”やマジックショーで盛り上がり、作品展においては、利用者が創作活動で作成した“毛糸玉貼り絵”や“スノードーム”の展示や

自宅で作成した絵画や手芸品の展示を行った。

模擬店では、稲葉園名物の“ちらし寿司”に“焼きそば”が大変好評であった。



【日帰り遠足】

平成30年11月14日・28日

行先 【三田方面】 宝塚北S.A 兵庫県立人と自然の博物館
めんたいパーク神戸三田 三田屋本店やすらぎの郷

参加者 利用者51名 ・ 職員(延べ)22名

利用者の高齢化や障害の重度化に伴い、支援量が大幅に増加したため、泊まりがけの旅行が困難になったので、今年度から日帰り遠足として外出の機会を設けることとした。

昼食には、園内で日頃なかなか食べることのない“ステーキランチ”を提供し、利用者はみな満足な顔をしていた。

利用者から、「一泊旅行より日帰りの方が体が楽で、楽しかった。」という声が出ており、転倒事故等の大きな事故は発生せず、危険リスクを回避し楽しむことができた。

また、費用面についても総額約929千円 1人あたり約12千円（昨年度一泊旅行 約275万円 1人あたり約38千円）で、一泊旅行より大幅に抑え、良い効果を得た。



★避難訓練

【昼間避難訓練】

平成30年12月12日 11:15から

出火想定場所:食堂厨房

参加者 利用者49名 職員11名

【夜間想定避難訓練】

平成31年3月13日 15:00から

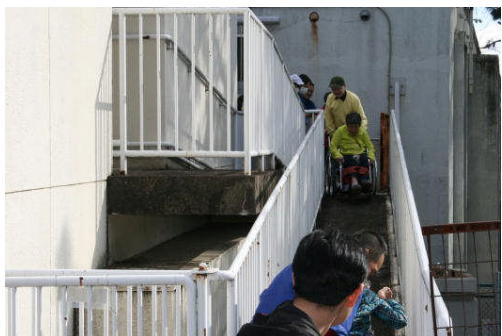
出火想定場所:居住棟2階7号室

参加者 利用者45名 職員15名

出火場所を理解し、正しい避難経路で避難すること目的として“昼間避難訓練”“夜間想定避難訓練”を実施した。

課題として、両回とも居住棟の新スロープから隣の身体障害者会館のスロープが緩い下り坂になっているので、つまづいて転倒する利用者がいた。

今後は柵を持って歩く等の練習を繰り返し行い、万一の時にも安全に避難できるように繰り返し訓練する。



★利用者の状況

平成31年3月31日現在

	定員	現員
生活介護・入所支援	52	50
就労継続支援B型	28	16

●評議員会・理事会等

▼評議員会の開催

定時評議員会 平成30年6月22日	議 案	・平成29年度社会福祉法人尼崎稲葉園会計決算の承認について ・「社会福祉法人尼崎稲葉園役員の報酬等の支給に関する細則」および「社会福祉法人尼崎稲葉園評議員の報酬等の支給に関する細則」の一部改正の承認について
	報告事項	・平成29年度社会福祉法人尼崎稲葉園事業報告について
第2回評議員会 平成31年3月27日	議 案	・平成30年度社会福祉法人尼崎稲葉園補正予算について ・平成31年度社会福祉法人尼崎稲葉園事業計画について ・平成31年度社会福祉法人尼崎稲葉園予算について

▼理事会の開催

第1回理事会 平成30年5月28日	議 案	・平成29年度社会福祉法人尼崎稲葉園事業報告および会計決算について ・「社会福祉法人尼崎稲葉園役員の報酬等の支給に関する細則」および「社会福祉法人尼崎稲葉園評議員の報酬等の支給に関する細則」の一部改正について ・「社会福祉法人尼崎稲葉園経理規程」の一部改正について ・平成30年度社会福祉法人尼崎稲葉園定時評議員会の開催について
	報告事項	・平成29年度尼崎市法人指導課による施設指導監査の結果について
第2回理事会 平成30年10月26日	報告事項	平成30年度上半期理事長職務執行状況報告
	検討事項	生産活動の見直しについて
第3回理事会 平成31年3月19日	議 案	・平成30年度社会福祉法人尼崎稲葉園補正予算について ・生産活動の見直しによる歯科技工部門の廃止につい

		て ・平成31年度社会福祉法人尼崎稲葉園事業計画について ・平成31年度社会福祉法人尼崎稲葉園予算について ・社会福祉法人尼崎稲葉園就業規則の一部改正について ・社会福祉法人尼崎稲葉園評議員選任解任委員会委員の選任について ・平成30年度第2回社会福祉法人尼崎稲葉園評議員会の開催について
	報告事項	・平成30年度下半期 理事長職務執行状況報告

●定例会議

内 容	開催月
・職員会議	必要時開催
・個別支援計画会議	9月・3月
・ケース会議	必要時開催
・生産活動評価検討会議	9月・3月
・給食委員会	11月
・防災委員会	避難訓練前に開催
・虐待防止委員会	2月職員会議において研修会実施

●地域社会に貢献する取組

地域において公益的な取組を行う

《地域福祉の向上に向けた活動》

・ボランティア、福祉人材の育成(実習生の受入等)

平成30年4月4日	〔お花見会〕グループあい	10名
平成30年11月3日	〔稲葉園祭〕グループあい	8名
	プチBABA	3名
	マジック14	4名
随時	〔花壇〕 利用者家族	1名

★職員の状況

○栄養士 1名……30/3/19から産休育児休暇に入る → 31/4/15復帰

↳30/4/1 栄養士1名採用

○生活支援員 1名…30/9/1 採用

1名(夜勤専従)…31/3/31 退職

●職員研修

月日	研修名	主催	参加者
7月～9月	普通救命講習	尼崎市消防局	職員9名
8月7日	動きを引き出すポジショニング研修	総合リハビリテーションセンター	生活支援員1名
9月14日	障害者虐待対応力向上研修	兵庫県	施設長
12月7日			サービス管理責任者
12月3日	栄養士・調理師研修	兵庫県社協研修所	栄養士
2月5日	女性防火教室	尼崎市防火協会	栄養士・生活支援員
2月18日	社会福祉法人研修会	兵庫県・尼崎市	事務員